

＜研究の名称＞

「高齢患者での漢方薬処方ガイドライン遵守率に関する研究」

当院で以下に説明する研究(調査)をすることになりましたのでご案内します。

◆研究(調査)の対象となられる方と方法

2015年1月から2015年3月頃にかけて当院内科外来を過去3回以上通院されたことがある65歳以上の方が対象となります。診療録(カルテ)に記載された既往歴、内服薬、診療内容などを調べて研究(調査)に使わせて頂きます。個人情報情報はデータ収集の時点で匿名化し厳重な保護を行います。従って研究結果の発表に際して個人が特定されることはありません。

◆研究(調査)の背景と目的

日本を含むアジアでは漢方薬が頻用されています。病院で漢方薬の処方を受けることも多いと思われます。しかしながら、漢方薬処方がガイドラインに準じて行われているかはわかっておりません。そのため外来の高齢者に処方されている漢方薬の中でガイドラインに準じていないようなものがどの程度あるかを検証するのが今回の目的です。

この期間に当院内科外来を通院されたことがある患者様で、もしご自身のデータを研究(調査)に使用されたくない場合は、診療情報を使用致しませんので、下記のお問い合わせ窓口まで、お申し出ください。なお、この研究で新たなご負担はありません。

◆お問い合わせ窓口(平日 13:00-16:00)

国立病院機構 栃木医療センター 内科 駒ヶ嶺 順平

電話：028-622-5241